

4. チューナーユニットの組み込みかた

ワイヤレス受信機WX-UR502、WX-UR504（共に別売品）に本ユニットを増設するときは、下記の手順で行います。（説明にはWX-UR502のイラストを使用しています）

メモ

- 必ず受信機の電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
- 静電気は衣類や人体にも帯電していますので、作業を始める前に金属物（ラックなど）に触れるなどして、静電気を逃がしてください。
- チューナーユニットを袋から取り出すときは、電子部品に手を触れずにプリント基板の両端を持ってください。
- 受信機の取扱説明書もあわせてよくお読みください。
- 増設するチューナーユニットの各種設定は、工場出荷状態（WX-UR502、WX-UR504の取扱説明書を参照）となっています。グループ・チャンネルの設定など、必要に応じて各種機能の設定をおこなってください。

天カバーを外す

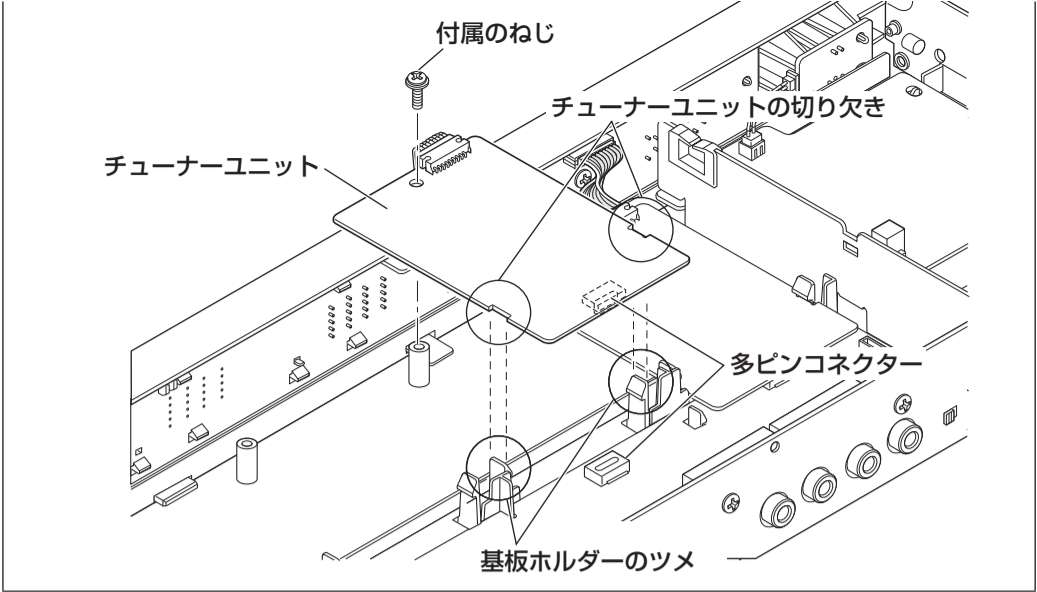
1 天カバーのねじ（6本）を外して、天カバーを外します。

線材を接続する

1 本ユニットに付属の線材を、受信機の前面パネル裏側のコネクターと、本ユニットのコネクターに接続します。
※挿入するコネクターの方向に注意してください。

基板を装着する

1 本ユニットの切り欠きを受信機の基板ホルダーのツメに合わせながら、受信機が多ピンコネクターと、本ユニットの多ピンコネクターが接続されるように基板を水平にしてまっすぐ押し込みます。
※ななめに押し込んだりしないよう、十分注意してください。コネクターが破損する可能性があります。



ねじで固定する

1 本ユニットに付属のねじで固定してください。
※ねじ締め付けトルク：0.78 N・m

装着を確認する

1 本ユニットがしっかりと受信機の基板ホルダーに固定されていることを確認します。

天カバーを元に戻す

1 天カバーを手順1で外したねじで元通りに取りつけます。
※ねじ締め付けトルク：0.78 N・m

5. 保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

異常のあるときは、受信機の電源スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 製品名 ワイヤレスチューナーユニット
- 品 番 WX-UD500
- 故障の状況 できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 7年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。